

政策評価調書（個別票①-1）

【政策ごとの予算額等】

政策名	国際競争力・地域の自立等を強化する道路ネットワークを形成する		評価方式	総合(実績)事業	番号	6-23
歳出予算額（千円）	19年度	20年度	21年度	22年度要求額		
（ 当 初 ）		1,132,418,000	901,088,000	712,685,000		
		<2,014,517,000>	<1,236,405,000>	<1,069,392,000>		
（ 補 正 後 ）		1,167,929,249	1,638,936,000			
		<2,038,723,562>	<1,950,182,000>			
前年度繰越額（千円）		366,360,350				
		<241,876,477>				
予備費使用額（千円）		0				
		<0>				
流用等増△減額（千円）		0				
		<0>				
歳出予算現額（千円）		1,534,289,599				
		<2,280,600,039>				
支出済歳出額（千円）		1,206,779,703				
		<2,141,221,216>				
翌年度繰越額（千円）		326,440,697				
		<139,011,207>				
不用額（千円）		1,069,199				
		<367,616>				
達成すべき目標及び 目標の達成度合いの 測定方法	-					
政策評価結果を受けて 改善すべき点	-					
評価結果の予算要求等 への反映状況	三大都市圏環状道路の整備をはじめとした基幹ネットワークの整備の推進、生活幹線道路ネットワークの形成、徹底したコスト縮減・必要に応じた現道の活用、地域の実情に応じた1.5車線の整備等の推進を図る。					

政策評価調書（個別票①-2）

【政策に含まれる事項の整理、棚卸し調書との照合】

政策名		国際競争力・地域の自立等を強化する道路ネットワークを形成する				番号	6-23		(千円)	
予 算 科 目										
	整理番号	会計	組織/勘定	項	事項	21年度 当初予算額		22年度 要求額		政策評価結果等 による見直し額
対応表において●となっているもの	A	1	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	地域連携道路事業費	地域連携道路事業に必要な経費	646,348,000	494,104,000		
	A	2	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	北海道地域連携道路事業費	地域連携道路事業に必要な経費	127,848,000	91,390,000		
	A	3	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	離島地域連携道路事業費	地域連携道路事業に必要な経費	13,566,000	10,753,000		
	A	4	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	離島地域連携道路事業費	奄美群島地域連携道路事業に必要な経費	4,252,000	2,657,000		
	A	5	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	沖縄地域連携道路事業費	地域連携道路事業に必要な経費	31,611,000	30,065,000		
	A	6	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構出資	独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構出資に必要な経費	77,463,000	83,716,000		
	A	7								
	A	8								
小計							901,088,000	712,685,000		
対応表において◆となっているもの	B	1								
	B	2								
	B	3								
	B	4								
小計										
対応表において○となっているもの	C	1					<	>	<	>
	C	2					<	>	<	>
	C	3					<	>	<	>
	C	4					<	>	<	>
小計										
対応表において◇となっているもの	D	1	一般	国土交通本省	道路整備事業費社会資本整備事業特別会計へ繰入	道路整備事業の財源の社会資本整備事業特別会計道路整備勘定へ繰入れに必要な経費	< 958,124,000 >	< 833,320,000 >		
	D	2	一般	国土交通本省	北海道道路整備事業費社会資本整備事業特別会計へ繰入	道路整備事業の財源の社会資本整備事業特別会計道路整備勘定へ繰入れに必要な経費	< 159,271,000 >	< 141,078,000 >		
	D	3	一般	国土交通本省	離島道路整備事業費社会資本整備事業特別会計へ繰入	道路整備事業の財源の社会資本整備事業特別会計道路整備勘定へ繰入れに必要な経費	< 19,010,000 >	< 14,994,000 >		
	D	4	社会資本整備事業特別	道路整備勘定	地方道路整備臨時貸付金	地方道路整備臨時貸付金に必要な経費	< 100,000,000 >	< 80,000,000 >		
						<1,236,405,000> の内数	<1,069,392,000> の内数			
合計							901,088,000	712,685,000		
						<1,236,405,000> の内数	<1,069,392,000> の内数			

政策評価調書(個別票②) (政策評価書要旨)

評価実施時期:平成 年 月 担当部局名:道路局

政策名	国際競争力・地域の自立等を強化する道路ネットワークを形成する	番号	6-23
-----	--------------------------------	----	------

政策の概要
 国際競争力・地域の自立等を強化するため、国際物流に対応した基幹ネットワークや日常の暮らしを支える生活幹線道路ネットワークを構築する。

【評価結果の概要】

(総合的評価)
 国際物流に対応した基幹ネットワークの構築および日常の暮らしを支える生活幹線道路ネットワークの構築に向け、引き続き、重点的かつ効率的な道路ネットワークの整備を推進し、国際競争力・地域の自立等を強化する道路ネットワークの形成を推進する必要がある。

(必要性)
 高規格幹線道路網等の幹線道路ネットワークは、わが国の広域的、国際的な社会経済活動を支える根幹的な社会基盤であり、新たな国土計画の方向性と呼应して国家的見地から戦略的に進めることが必要である。また、地域経済の強化や安心して暮らせる地域社会の形成などを図ることが重要であり、それを支える生活幹線道路ネットワークが必要である。

(効率性)
 規格の高い道路ネットワークの整備にあたっては、早期にネットワーク全体としての効果を発揮するため、徹底したコスト縮減を図り、必要に応じて現道を活用するなど効率的な整備を推進しているところである。また、生活幹線道路ネットワークの形成においては1.5車線の整備等の地域の実情に応じた道路構造も積極的に採用するなど、コストに配慮しつつ効率的に整備を推進しているところである。以上から、効率的に施策を実施していると評価できる。

(有効性)
 高規格幹線道路をはじめとした基幹ネットワークのうち、主要都市間を連絡する規格の高い道路、大都市の環状道路、拠点的な空港・港湾へのアクセス道路や国際物流ネットワーク上の国際コンテナ通行支障区間の解消などに重点をおいて整備を推進しているところである。また、地域において安全で快適な移動を実現するため、通勤や通院などの日常の暮らしを支える生活圏の中心部への道路網や、救急活動に不可欠な道路網の整備を推進するとともに、現道拡幅及びバイパス整備等による隘路の解消を推進しているところである。三大都市圏環状道路整備率については、目標達成に向けて着実に推移しており、施策目標達成に有効であると評価できる。

(反映の方向性)

- ・三大都市圏環状道路の整備をはじめとした基幹ネットワークの整備の推進
- ・生活幹線道路ネットワークの形成
- ・徹底したコスト縮減 及び 必要に応じて現道の活用
- ・地域の実情に応じた1.5車線的整備等の推進

【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】

達成目標	指標名	単位	基準値 (年度)	実績値			目標値 (年度)	達成目標・指標の設定根拠・考え方
				18年度	19年度	20年度		
国際競争力・地域の自立等を強化する道路ネットワークを形成する	三大都市圏環状道路整備率	%	53 19年度	50	53	53	69 24年度	平成24年度の目標については、高速道路会社と(独)日本高速道路保有・債務返済機構が締結した協定や、目標宣言プロジェクトにおいて既に供用時期を公表している区間について、供用予定延長を積み上げ

政策に関する評価結果の概要と達成すべき目標等

関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)	施政方針演説等	年月日	記載事項(抜粋)
	社会資本整備重点計画	平成21年3月31日	三大都市圏環状道路整備率【53% (H19) →69% (H24)】
	第169回 施政方針演説	平成20年1月18日	「都市部の渋滞対策など国民生活に欠かすことのできない対策は実施しなければなりません。」
	都市再生プロジェクト	平成13年8月28日	II.1に「大都市圏において自動車交通の流れを抜本的に変革する環状道路を整備し、都心部の多数の慢性的な渋滞や沿道環境の悪化等を大幅に解消するとともに、その整備により誘導される新たな都市拠点の形成等を通じた都市構造の再編を促す。」と記載
	総合物流施策大綱(2009-2013)	平成21年7月14日	2(1)②に、「国際・国内の輸送モードや物流活動の拠点等の有機的連携に資する道路ネットワークの整備」と記載
	アジア・ゲートウェイ構想	平成19年5月16日	2(1)に「環状道路等の高規格幹線道路等の整備を推進」と記載
地域再生戦略	平成20年12月19日	第4(10)に「道路については、高規格幹線道路や地域高規格道路等の地域の基幹ネットワークの形成や生活幹線道路の整備を重点的・効率的に推進」と記載	